



渡辺正一 議員

小中一貫教育実施へ

問

小中一貫教育への取り組みは

答

慎重かつ大胆に推進

問 義務教育を小中一体として捉えることの必要性が高まっている中、当町において、次年度から実施の小中一貫教育の具体的な取り組みについて伺います。

教育長

一般的に小中一貫教育とは、小中学校の教育課程を調整し、無駄を省き一貫性を持たせた教育方式を呼び、近年、確かな学力・豊かな心・健やかな体を養うことができれば、多様な教育を実施することが可能となり、小中一貫教育への取り組みが進んでいます。

西桂町における小中一貫教育のねらいは、9か年間の教育課程を作成することにより、授業内容の重複や欠落を防ぎ、継続的なきめ細かな授業を通しそれぞれの学年で確かな学力を身につけることや、生活指導や心の教育を成長段階に合わせ取り組むところにあります。

また、小学校の教職員は児童の卒業後の3年間、中学校の教職員は入学前の6年間に対しても、情報交換や出前授業等を通して児童生徒と関わりを持ち、小学校だけ、中学校だけと言った限られた期間だけではなく、義務教育9年間の役割と責任を果たせるようにすることや、教職員の出前授業や児童生徒による交流を活かすことにより、人間関係を密にし、教科内容を熟知することにより、「中一ギャップ」を克服することも考えています。

小中学校の教職員が長期的展望に立ち、西桂町学校指導重点を基本に据え、意図的・計画的に小中一貫教育に取り組むことは、教育の町創りを推進している西桂町に必要なことであり、厳しい社会環境や家庭環境の中で生活している児童生徒を健全育成する方法であると思えます。慎重且つ大胆に、取り組めるところから小中一貫教育を推進していきます。

出前授業のようす



教育の町創り推進のため

答

問

小中学校交流ビジョンは

住民も交えて支えあい実施



小中学校文化交流会

問

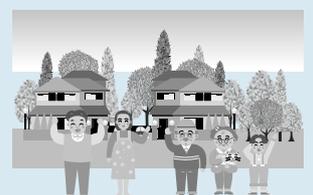
西桂小中学校校間の交流をさらに推進することによって、生徒間、教員間の意思疎通が深まり、教育指導上、効果的と

考えていますが、今後における小中学校の交流ビジョンを伺います。

教育長

西桂町に生活する子どもたちは、お互いに顔見知りであり、あいさつが交わせる仲であり、困っていたら助け合える人間関係を育てていきたいと考えています。

これまで集会活動や、絵画や習字等の作品の交流や、5・6年生を対象に中学生の部活動の紹介等が行われてきましたが、



新たに、児童会・生徒会を通して、レクリエーションを計画していきます。

また、町の人たちと西桂の将来を語り合えるような場を設定し、地域に感謝する心を育み、人や郷土を愛する子どもを育てていきたいと考えています。住民の方々には、地域の人材として授業に参加していただいたり、あいさつ声かけ運動等の活動を通して日々の生活の中で様々な経験をさせていただいたり、人として必要な礼儀や安全について指導を受けていますが、子ども達の環の中に地域の方々にも参加していただき、住民全体で学びあい支えあえるような町創りへと発展できればと考えています。



鈴木 孝子 議員

登山道の整備

問

三ツ峠登山道整備は

答

緊急雇用事業にて実施

問 富士山世界文化遺産登録に向けた取り組み等により、三ツ峠や倉見山などの富士山の眺望地としての観光資源の活用は、緊急的課題であります。

三ツ峠の当町からの登山者が増えない原因として、だるま石から先の登山道の整備不足が大きな原因の一つと考えられますが、町の活性化につながる三ツ峠登山道整備について伺います。

町長

現在だるま石手前までの町有地を含む登山道の整備を完了していますが、だるま石から山頂にかけ

ては国立公園に指定されている上、県有地のため、町による登山道整備はできずに苦慮しています。

このため、県へ登山道や景観の整備などの要望を行った結果、山梨県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業を利用し、800万円の補助をいただき、安全で安心、楽しく登れる登山道整備をできることになりました。

平成21年度には、観光活性化標識ガイドライン整備事業を受け、三ツ峠駅前や駅構内へ、多言語による三ツ峠及び倉見山の総合案内看板の設置を行っております。また、平成22年度には、三ツ峠及び

倉見山のトレッキングガイドパンフレット作成を計画しています。

これにより、だるま石周辺や町民憩いの森等への駐車案内を促進し、登山者の増加に努めるとともに、山野草や富士山眺望の名所、史跡の宝庫としての西桂町側から登る三ツ峠登山道のPRを促進し、町の観光振興のさらなる充実を図ってきたいと考えています。



三ツ峠山からの下山道は、奈良時代に修行の祖、「役行者小角」によって開かれ、その後、三ツ峠仏教信仰の近世の開祖、空胎(くうたい)上人が天保3年に入山、信仰を広めた霊山である三ツ峠は、コースの随所に往時を偲ばせる史跡が残っています。



だるま石まで整備されている登山道

町の活性化に向け、



皇太子殿下三ツ峠山御登頂・御休憩記念碑

問

ふるさと納税制度の有効活用は

答

愛されるふるさとづくりから

問

平成21年度に始まった「ふるさと納税」制度ですが、自治体の取り組み状況によって、格差がでているようで、PR方法や、寄付金に対する特典等の検討が必要だと思いますが、今後のふるさと納税制度への有効活用に向けた取り組みについて伺います。

町長

現在までの当町の状況は、21年度は4件、16万円、22年度は2件、35万円と、県内28市町村中17番目となっています。

これまでの取り組み状況は、ホームページ上で「ふるさと西桂応援寄付金サイト」を開設し寄付

金を募るほか、町広報紙への掲載、ふるさと夏まつり等で帰省した方々へ、制度周知のパンフレットを配布しています。

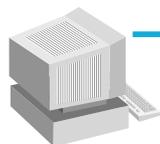
一方、寄付をいただいた方への特典は、お礼状と町パンフレットとともに町広報紙を一定期間送付していますが、他市町村の状況から、寄付金額が多額のところ特別な特典を設けているという状況ではありません。

いつまでも愛されるふるさとづくりを目指すための制度ですので、当町に対し寄付してくださる方の純粋な気持ちを大切に、一過性のものとせず、今後もこれまでの取り組みを拡充・継続していきます。



三ツ峠山頂からの富士

町ホームページにて公開



一般競争入札落札結果

臨時会

2月臨時会

2月臨時会は平成22年2月5日に招集され、同日に本会議、連合審査会が開催され、1日間の会期をもって閉会いたしました。町執行部より補正予算1件、議決議案2件が提案され、全ての議案が原案のとおり可決されました。

滝入線落石防護柵設置

問 滝入線落石防護柵設置工事の内容と工期は。

建設水道課長 現地で落石があり、国の交付金を活用し、早急に整備します。150mの区間の内、緊急性を要する概ね100mの整備を行います。工事は7月から9月の間で進める予定です。

意見 延長工事等も早めに対応してください。

建設水道課長 残りには、年次計画で対応します。

全国瞬時警報システム

問 全国瞬時警報システムの導入にあたり、自動的に緊急地震情報等が防災無線に入ってくるという

うことで、防災無線戸別受信機の確認が必要では。

総務課長 戸別受信機は各世帯に1個ずつ貸与しており、本システム導入により、戸別受信機の役割も重要になりますので、修理等も含めて住民に周知していきます。

保育所全面改装事業

問 保育所を全面改装する増改築工事について、ここで、予算が増額となつていますが、予定の無かつたものを追加計上したのですか。

建設水道課長 予算不足のため、平成22年度に見送る予定だった倉庫や建具部分について、臨時交付金の補助対象となった

ため、追加計上したものです。

一般競争入札

問 一般競争入札の落札率について、中学校体育館工事は、予定価格に対して落札価格が高いように見受けられますが、保育所の工事はどうですか。

総務課長 落札率は、予定価格に対して99・39%です。工事については、設計価格から数%落としたものを予定価格としているため、落札率が高くなる傾向にあります。250万円以上の工事については、ホームページにて公開しています。

意見 今回は99%ですが、過去には落札率が低かつたこともあり、積極的に情報を公開してください。

2月臨時・主な議決議案 賛成全員

工事請負契約の締結

西桂保育所増改築工事の契約締結

- ・富士河口湖町株式会社コバヤシ工業と1億6千642万5千円で契約
- ・工期は平成22年10月18日まで

2月臨時・補正予算 賛成全員

会 計	補 正 額	補正後の予算総額
一 般 会 計	6千103万2千円	24億9千423万7千円

補正予算の主な内容

一般会計補正予算（第5号）

- 保育所全面改装経費の追加 1千700万0千円
- 健康福祉センター補修経費の追加 1千600万0千円
- 全国瞬時警報システム整備の追加 775万5千円

補正予算（歳入）の主な内容

一般会計 国庫支出金 8千344万円 基金繰入金 △3千万円

一般質問のその後



あの質問はどうなったずら

平成20年12月
定例会

質問

医療費窓口無料化は

町では現在5歳児までの窓口無料化が実施されていますが、対象を小学6年生までに拡大する方向で検討している自治体が多くなっています。

少子化対策推進のための子ども医療費窓口無料化について伺います。

答弁

22年度に対象年齢拡大

対象年齢の引き上げに要する費用は全て町の負担となりますが、次代を担う子どもたちを安心して生み育てることができ環境づくりに地域社会全体で取り組むことが重要です。

そのため、平成22年度において小学校6年生まで無料化にするなど対象年齢を引き上げたいと考えています。



現状

平成22年6月から 中学3年生まで拡大

子どもの医療費窓口無料化については、平成22年3月定例会に、西桂町子ども医療費助成金支給条例の制定と、事業実施に係る所要の経費を平成22年度一般会計予算に計上し、全員賛成にて可決されました。

子育て支援及び子どもの健やかな成長、子どもの福祉の増進を図ることを目的とし、受給対象者は概ね5歳児から中学3年生までで、現在約600人です。

内容は、乳幼児医療費助成事業と同様に、受給者証を発行し、対象者が県内の医療機関を受診する際に受給者証を提示すること、お金を支払うことなく受診することができるようになります。

実施時期については、

平成22年6月1日から、現在対象者への申請受付処理を行っています。
また、事業費が町民の皆さんの税金で賄われているため、町税等町徴収金の納付状況によって受給者証を交付できない場合がありますので、町民の義務として納付をお願いします。



新規に対象者となる中学生

みんなの声

みんなの声

西桂町議会では、議会だよりを通じて町議会や町に望むこと、議会だよりを読んだ感想などを募集しています。

皆さんの貴重なご意見・ご感想などを今後の議会活動に反映させてまいりますので、積極的なご参加をお願いいたします。

「議会だより」毎回楽しみに拝読しております。素晴らしい内容は、議員諸氏のご活躍があるからこそであり、今後とも一人の町民として応援して参りたいと思っております。最近のニュースですが、ハイチでは大地震で国内が混乱しておる様です。それは、各国からの救援物資（特に食料）が個々に至るまで届いていないのが起因しておる様です。ところでわが町ではどうでしょうか？ 忘れた頃にやってくる災害に「即」対応出来る態勢になっておるのでしょうか？ 心配しておりますのは食料・水・当座の日用品等の備蓄状況であります。「いざ！！という時にも安心な西桂」のためにも、具体的な内容・数量等を公表して頂き、町民一人一人に安心を与えて貰えないでしょうか。

毎号読ませたいと思っています。議会だよりは町の町政にフィードバックできるのだからいいと思います。エナからと続けたいアト下さい。意見として、最近私の住む地域の中で、猫か(野良猫)繁殖していきまの、21を限りでの対策を考えたいです。エナからの西桂町の更なる発展を願います。

「議会だより」の表紙の写真「伝統を守るさりのみ御神木」昔より語り継がれた色々の行事が消えていくほか、力を合わせて伝統を守り続けていく事業やまちづくり、又、3人への写真、団子かきりも親子でかきつけ、とても良い写真と思いました。

隣保組 隣近所が次々に壊れている最近一人暮らしの高齢者に対する支援対策が一番重要課題である。寝ざり対策もいまいち、食事も充分につくれない避難先でも猫や老人ホームに申し込んでも満員で入れない。町で早くに相俣に対策を叩いてほしい。

議会だよりを讀ませて頂き私ども高令者にも理解易いので、議会だより親しみおほい。議会だよりお読み願います。(又町政発展のため、御協力もお望みします。)

議会の皆様、区長様忙しい中町民の代表として座談会に参加していただき有り難うございます。これから座談会が町民の皆様が安心に暮らせるような西桂町に御尽力をお願いいたします。

西桂にはおいしい水や三つ峠、そして新たに倉見山など、こんなに自然にあふれている町をもっと全国にPRできたら、西桂も活気付いてくれると思います。

お答えします

「みんなの声」のご意見・ご質問に回答いたします。

問 野良猫が繁殖しているので対策をお願いします。

答 野良猫については、檻の貸し出しにより捕獲・保護をお願いしています。保護された猫は、町で回収に伺います。

問 また、子猫の時期の保護が繁殖防止につながりますので、ご協力お願いします。

答 災害等に備えた食料、水等の日用品の備蓄状況を公表してください。

問 非常食については、現在、約400食を備蓄しています。

答 現在は、耐用品年数等の関係で非効率であるため、業者等と災害時協定を結び、有事に備えるよう準備を進めています。

問 飲料水については「新高区配水池」が地震発生時には自動的に弁が遮断される設計となっております。

答 概ね二日分の飲料水が確保できる見込みです。

あなたの請願・陳情は採択となりました



請願1号

核兵器廃絶の課題で日本政府に対し、唯一の被爆国として具体的努力を求め、意見書の採択を求める請願

○請願者 山梨県原水爆被害者の会・原水爆禁止山梨県民会議・原水爆禁止山梨県協議会

○要旨 標記意見書の提出要請

○紹介議員 宮下友義

○結果 宮下友義総務委員長より議員発議として、「核兵器廃絶の課題で日本政府の具体的努力を求める意見書」が提案され、全員賛成にて可決し、内閣総理大臣に同意見書を提出しました。

陳情3号

「協同労働の協同組合法」の速やかな制定を求める意見書採択を求める陳情

○請願者 日本労働者協同組合連合会センター事業団

○要旨 標記意見書の提出要請

○結果 宮下友義総務委員長より議員発議として「協同労働の協同組合法」の速やかな制定を求める意見書」が提案され、全員賛成にて可決し、内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣、衆議院議長、参議院議長に同意見書を提出しました。

西桂町
ボランティア協会

〔取材 渡辺・相澤〕



西桂町ボランティア協会のみなさんと

問 団体名は。
皆さん 西桂町ボランティア協会です。
問 代表者のお名前は。
皆さん 代表者は宮下つる子さんです。
問 会員と活動内容は。
宮下さん 昭和63年2月に発足し、会員は現在21名で、三ツ峠歩け歩け運動やボランティアまつり等のイベントへの参加や、寝たきりの方を訪問する友愛訪問、切手整理等の奉仕活動を行っています。
問 大変なことは。
皆さん ボランティアを理解せずに、暇だからやっていると言われるのがつらいです。
問 何か望むことは。
宮下さん できる人が、できる時に、できることからやることを目的に活動していますので、多くの町民の皆さんにボランティア活動を理解していただき、会員になっていただきたいです。



三ツ峠歩け歩け運動でのとん汁配布



和やかな会話とともに切手整理がすすむ



川村奇子郎 委員(再任)

教育委員会委員の選任に
同意
(全員同意)



前田房夫 委員(再任)

固定資産評価審査委員の
選任に同意
(全員同意)

3月定例会
人事案件





保育所改装のため今年限りとなる桜

プレゼントクイズ

クイズ正解者のうち抽選で10名の方に、町の特産品をプレゼントします。

問題：町単独で実施する「子ども医療費窓口無料化事業」の対象となる子どもの年齢は？

- 答え：① 0歳から中学3年生
 ② 概ね5歳から小学6年生
 ③ 概ね5歳から中学3年生

応募方法：①～③の答えの数字と住所、氏名、電話番号、議会だよりを読んだ感想や議会へのご意見を書いて、はがき、FAX、E-Mailにてご応募ください。

締切は5月28日（当日消印有効）です。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

〒403-0022 西桂町小沼1501-1 西桂町議会広報編集委員会
 TEL 0555-25-2121 FAX 0555-20-2015
 E-Mail gikai@town.nishikatsura.yamanashi.jp

写真募集中

採用された方には記念品を贈呈



春まつりみこし（小沼地区）



さくらまつり

- | | |
|-------|-------|
| 編集委員長 | 鈴木 孝子 |
| 副委員長 | 滝口新一朗 |
| 委員 | 宮下 友義 |
| 委員 | 渡辺 正一 |
| 委員 | 相澤 力造 |

野山もいつしか春の装いも濃くなり、私達に躍動感を与えてくれる時期となりました。

三月定例会も終了し、平成22年度予算も可決され、いよいよ新事業がスタートされました。

さて、保育所の改修工事も10月末完成を目標に工事が着手されました。この改修は、園児はもとより、保護者、町民皆様方の期待にそえるものと確信しているところです。

この議会だよりが皆様のご家庭にお届けできる頃には、連休を迎え、行楽や農作業等の真つ盛りだと思えます。

議会だよりは皆様方との通信網です。ご愛読とご意見ご感想をお待ちしております。（渡辺）

